

神経内科・脳卒中センターおよび睡眠科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	パーキンソン病前駆状態患者における血清亜鉛濃度の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原 祥裕
担当科等	神経内科・脳卒中センター・睡眠科
研究責任者	助教 田口宗太郎
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	パーキンソン病前駆状態の患者さん及びパーキンソン病の患者さんにおける血液中の亜鉛濃度を調査し、パーキンソン病発症と亜鉛の関係について検証することを目的としています。
対象となる患者さん	2016年4月1日から2024年3月31日までの間に受診したパーキンソン病もしくはレム睡眠行動異常症の患者さん
研究の方法	対象となった患者さんについて、面談・診察・検査等の結果および治療内容についての情報を収集します。検査のうち、血液検査については亜鉛、銅、ビタミン B12 およびアルカリフォスファターゼの濃度を含みます。研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡お願い申し上げます。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2024年3月31日
研究に用いる試料・情報	試料：なし 情報：診療録に記載されている面談・診察・検査等の結果および治療内容
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部内科学講座（神経内科） 担当者：助教 田口宗太郎 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1